村上 画里 知的基盤総合センター・特任准教授

【研究】

共同執筆である教科書、茶園成樹編『商標法(第2版)』(有斐閣、2018年)を出版した。 また、共同執筆である茶園成樹編『不正競争防止法(第2版)』の改訂作業を実施した。

2017 年度より実施している高校生以下の生徒に対する知財教育に関して日教弘本部助成金を受けて研究を実施し、「学校教員のための知財教育支援」と題して産学連携学会で発表した。この他、日教弘本部助成金を受けて、豊中市主催の工作教室の支援、大阪市立咲くやこの花高校での出前授業などを実施した。また、放送文化基金より助成を受けてテレビフォーマットの保護に関する研究に取り組み、韓国の弁護士、大学教授、研究者に対して調査を実施した。その成果の一部として「韓国におけるテレビフォーマット保護戦略」と題して日本知財学会で発表した。

以上のほか、小泉直樹=田村善之=駒田泰土=上野達弘編『著作権判例百選(第 6 版)』 (有斐閣、2019年)所収の「共有著作権と正当理由」を執筆した。

【教育】

法学研究科知的財産法プログラム開講科目である「不正競争防止法」(総合コース及び特別コース)を担当した。法学部開講科目である「知的財産法3」、春夏学期は、共通教育科目である「法の世界(知的財産モラル)」を担当した。

秋冬学期は、法学研究科知的財産法プログラムの集中講義科目である「著作権法分析」を 担当し、著作権法及び不正競争防止法の論文購読をする授業を行った。

学外においては、同志社女子大学生活文化学部において「女性のための生活入門」という 授業を担当し、契約法等身近な法律に加え、知的財産制度に重点を置いて授業を行った。

【管理運営】

- ・ 法学研究科等:安全衛生委員として研究室等の安全衛生管理業務を行った。
- ・ 知的財産センター
 - 教務委員会(委員長): 部局内の教務委員会の委員長として、法学研究科との授業 関係事項、学生異動等の事項について連絡業務、知的財産法プログラムの入試関 連業務について入試担当の割り当て業務を担当した。
 - 中之島委員会(~9月まで):中之島センターの整備等の業務を担当した。
 - 知的財産教育推進委員会:高校生以下に対する知財教育普及啓蒙のための研究、 出前授業の実施などを行った。

【社会貢献】

同志社女子大学において、知的財産制度の啓蒙を行うための講義を行った。三大学連携業

務における出前授業として、大阪市立咲くやこの花高校において、著作権についての講義を提供した。また、豊中市主催の夏休み小学生向けの工作教室において知財の重要性に触れつつ創作活動の楽しさを知ってもらうための行事に協力した。